



報道関係各位	発信年月日	令和3年7月26日		
担当部課名	担当課長名	担当者職氏名	連絡先電話番号	
福祉部健康増進課	尾山 貴子	課長補佐 大海 弘美	(0836) 71-1814	
件名	新型コロナウイルス集団接種会場（7月17日）における一部の方へのワクチンの接種誤りの可能性について（第2報）			
	内 容			
	<p>7月17日（土）に厚狭地区複合施設で実施した新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの集団接種の実施中においてワクチンの希釈作業の一部に誤りが生じ、最大で6人の方にワクチンがほとんど含まれていない生理食塩水を接種した可能性があることをお知らせしたところです。</p> <p>このたび、医師の意見もあり専門機関（山陽小野田市立山口東京理科大学薬学部）において未使用の薬液を分析した結果、<u>当日接種を受けられた全ての方に適正な濃度のワクチンを使用したことが分かりましたので、次のとおりお知らせします。</u></p> <ol style="list-style-type: none">1 検査の対象としたワクチンについて 数量の相違が判明した時点で一度接種を中断し、回収した未接種のシリンジ（注射器）26本を医師が目視により確認したところ、同じバイアル（薬瓶）から吸い上げた6本について、他のものと比較して薬液が白濁していないことが確認されたため、専門機関に薬液の分析を依頼しました。2 分析結果について 吸光分光光度計（光の吸収量により溶液試料の濃度を測定する装置）を用いた分析の結果、この6本については正規の手順で希釈作業を行ったと思われるシリンジの内容液よりも明らかに濃度が低かったことから、これらが作業を誤ったものであると判断されたため、当日接種を受けられた全ての方に適正な濃度のワクチンを使用したことが分かりました。3 今後の対応について 対象となる方へは個別に電話連絡を行い、分析結果をお知らせしました。4 再発防止に向けて 今後の作業誤りの防止のため、集団接種会場におけるワクチンの希釈作業全体について人員面でのチェック体制の強化及び全てのバイアル及びシリンジに通し番号を付して管理するなど作業手順の見直しを行いました。			

FAX 発信者：山陽小野田市企画部シティセールス課
電話 (0836) 82-1148 FAX (0836) 83-9336